

## 2020 年に向けた文化イベント等の在り方検討会の開催について

平成 26 年 12 月 9 日

文化庁長官決定

### 1 趣 旨

「日本の文化力」は、世界に誇る我が国の最大の資産であり、この資産を維持、継承、発展させることはもとより、日本人自身がその価値を十分に認識した上で、国内外への発信を、更に強化していく必要がある。

東京オリンピック・パラリンピックが開催される 2020 年には、スポーツのみならず、文化の力で世界の人々を魅了し、文化プログラムを日本全国津々浦々で行うことを目指している。そして、2020 年を契機として、文化を通じた世界の人々の往来、交流を日本国中に生み出し、2030 年頃には、「文化芸術立国」になることを目標としている。

こうした目標の実現を目指し、2020 年に向けた文化イベント等の在り方を検討するため、文化庁長官の下に「2020 年に向けた文化イベント等の在り方検討会」を開催する。

### 2 検討事項

- (1) 2020 年に向けた文化イベント等の全国展開について
- (2) その他

### 3 方 法

- (1) 本検討会は、別紙に掲げる委員をもって構成する。
- (2) 必要に応じて、委員以外の協力を得ることができる。

### 4 その他

本件に関する庶務は、文化庁内各課及び参事官の協力を得つつ、長官官房政策課において行う。